

想像を促すコミュニケーション

高橋善丸

グラフィックデザインは、合理的で的確なコミュニケーションを信条としている。かといってそれは要点が整理されていればいいというものでもない。そこに品質、品位そして配慮までも伴っていることが求められる。こういったことに特に気を配ってきたのが、日本的なコミュニケーションである。「行間を読む」とか「空気を読む」といった、欠かすことのできない曖昧さがそこにはある。そして話の核心はあえて明瞭にしないで相手に想像させるといった独特なコミュニケーション手法が根付いている。

これらは視覚コミュニケーションの場合にも応用可能と考える。表現はよりわかりやすく、より明確にということが基本なのはもちろんであるが、加えて、ここでは深く伝える、あるいは情感豊かに伝えるために、前述した、日本的コミュニケーションに有用なヒントがあると言える。それは、全貌を詳らかにせず、伝えたいことの核心を受け手の想像に委ねることである。これはストレートに伝えるより、受け手の頭の中にそのイメージが膨らんで、より深く感情移入して伝わるからである。要するに、相手の脳の中に映像を写すことなのである。このように情報の発信者と受け手の共同作業によってコミュニケーションがより深くされるということでありインタラクティブなコミュニケーションと言えるだろう。さらに、受けて側の理解をスムーズかつスピーディにするためには、表現はシンプルで出来るだけ雑音が無い方がいいのはいうまでもない。かといって削ぎ落としすぎでは、周辺の雰囲気やシズル感までも削がれてしまうことになる。そのためには受け手側の記憶や既存概念を利用することにあり、それら呼び覚ますための記号を見せることである。そこで受け手なりのそれぞれの世界観がフラッシュバックされるのであり、全てを見せた時以上に豊かに醸成されて頭の中に描かれるのである。そうやって観者の経験値を利用しながら、与える情報を削ぎ落とすことによって本来伝えたい核心の意図を浮き彫りにさせる、またはより深い情感に訴えることができる。それが結果として効果的なコミュニケーションを果たすことができると考えるのである。

私は、このように間接的な視覚表現の手法を作品制作の軸に捉えている。ご覧いただいたとおり、一色のモノクロ作品が多いが、それも色の情報すら削ぎ落とし、想像の余地を残すためでもある。

もう一点言及しておかねばならないのは、情報伝達の基本はもちろん文字によるのだが、視覚伝達を旨とするグラフィックデザインでも、この文字の存在は大きい、というより計り知れないものがある。この文字の扱いをベースとするデザインをタイポグラフィと言い、私の専門領域でもある。ここに掲載した作品も全て文字の造形を基本としている。ここでは、文字に記号としての機能を超えて、その文字造形に感覚的情報が内蔵され、その表情や感情を字面に滲ませた佇まいに、結果としてそこに言語情報を情感で包んだ湿度ある文字造形が生まれる。それが私の表現のこだわりなのである。

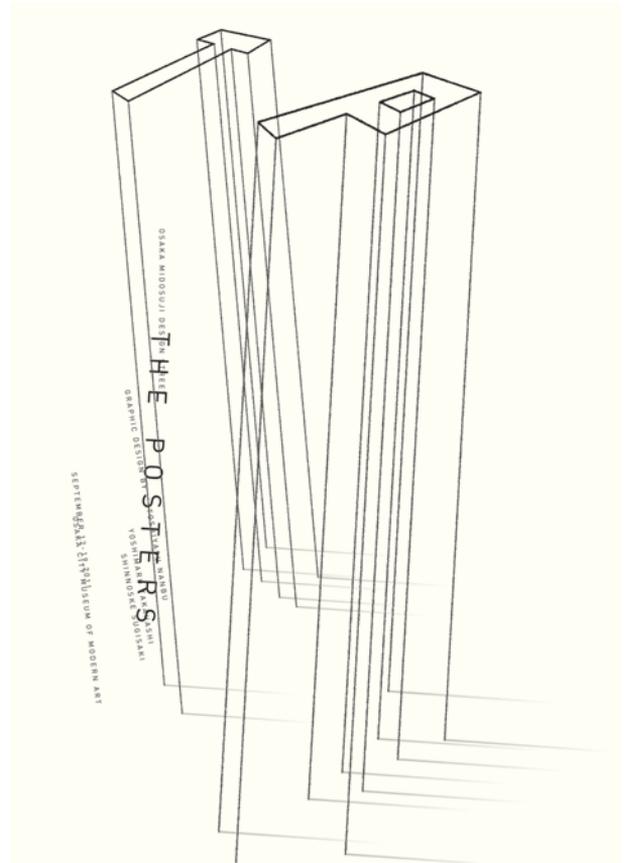
私は職業としてはデザイナーであるが、ここではルーティンビジネスでの成果ではなく、あえて研究テーマに即した物だけを掲載した。



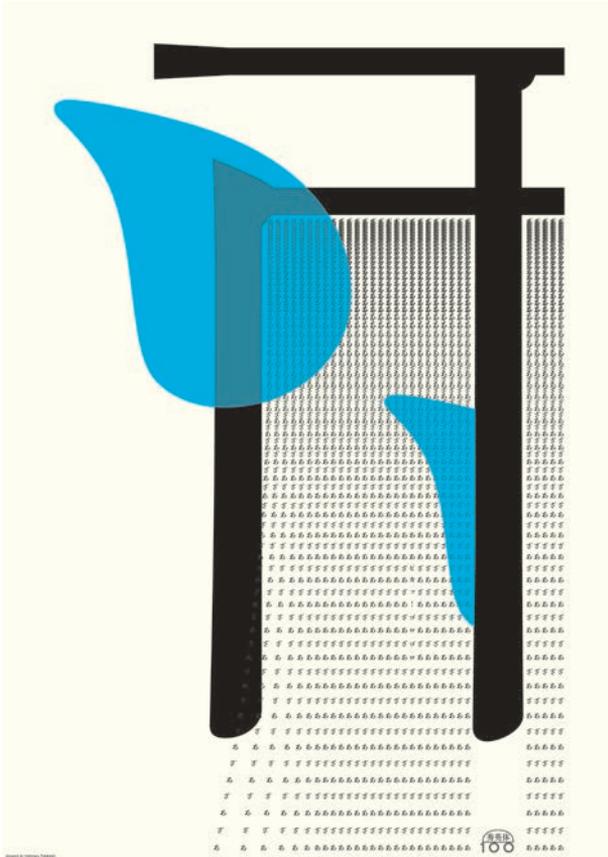
Yoshimaru Takahashi
Book Design Exhibition
2012.1.26.Thu - 31.Tue 10:00-21:30
Mebic Oyamachi
<http://www.mebic.com/>
Gallery Tok : 28.Sat 17:00-
[Book design and the whereabouts]
Reception : 28.Sat 18:30-
Sponsoring : JPU / Kokokumaru
co-sponsoring : Mebic Oyamachi



Green Energy / 2011 / 国際華文ポスターデザイン展 / 台湾・当方技術学院



The Posters / 2011 / 大阪市近代美術館準備室企画3人展 / 大阪市



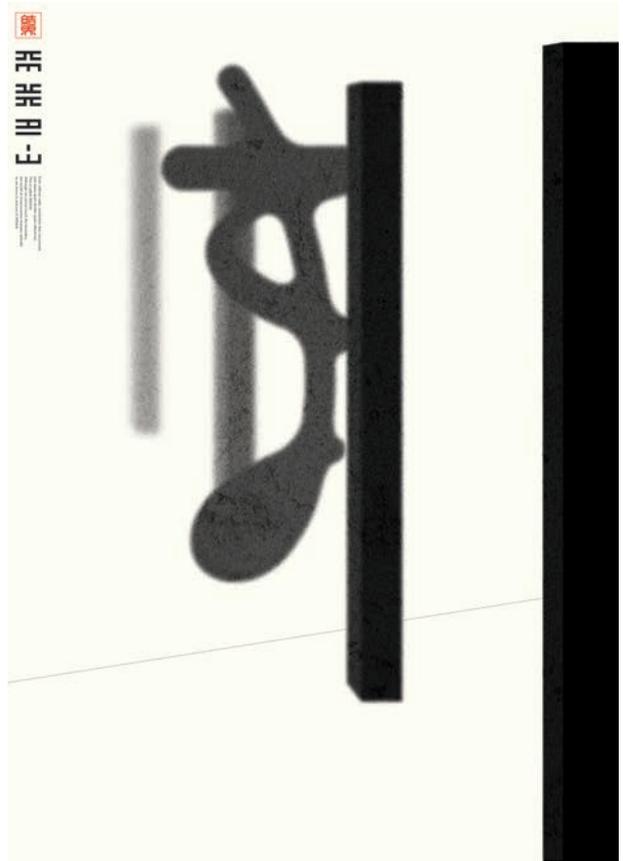
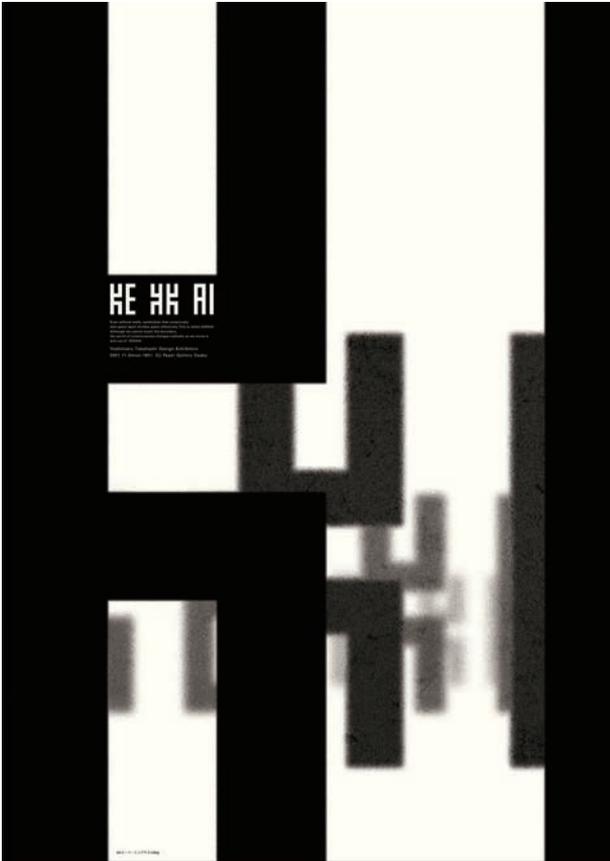
秀英体100年／2011／DNP文化新興財団／dddギャラリー

真善美-4／2008／真善美展／ハンブルク美術工芸博物館



真善美-2/2008/真善美展/ハンブルク美術工芸博物館

真善美-1/2008/真善美展/ハンブルク美術工芸博物館

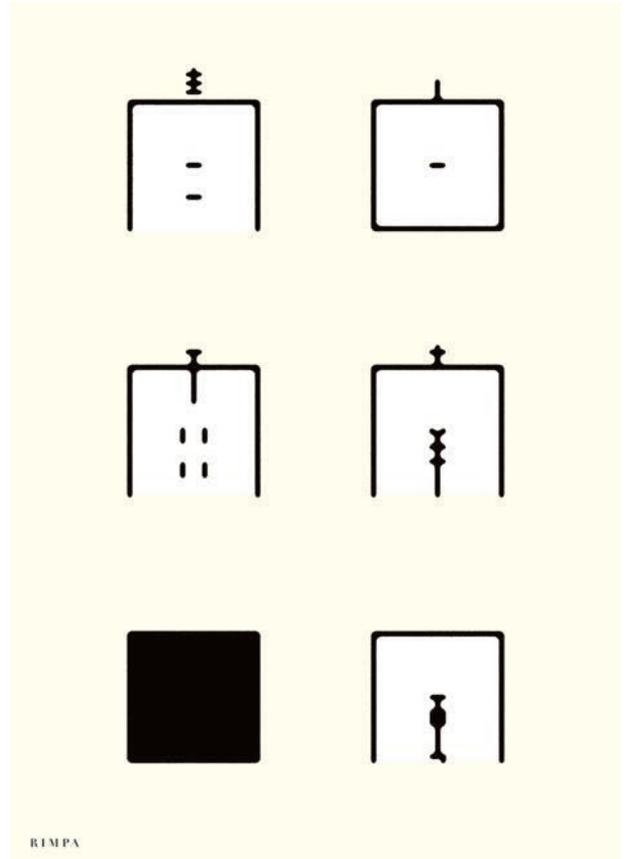


KEKKAI/2001/個展/王子製紙ギャラリー

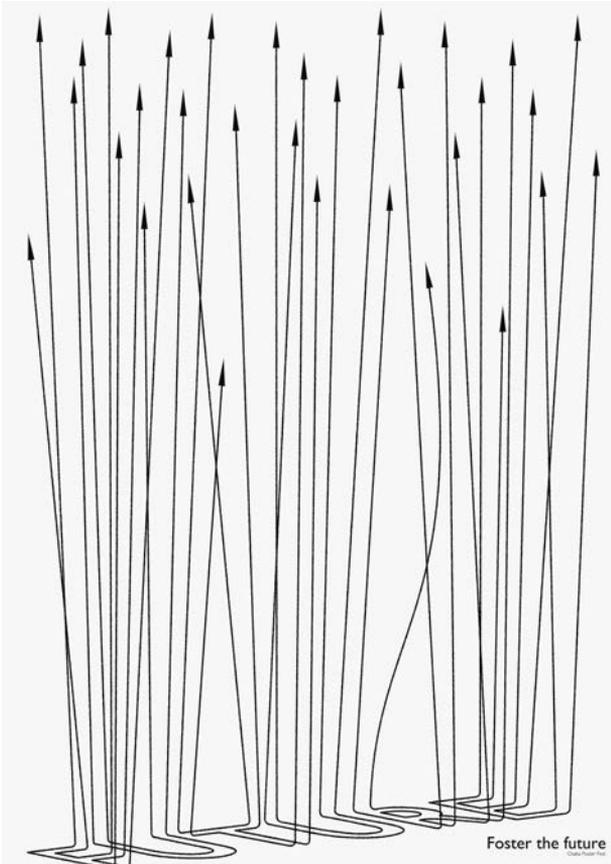
KEKKAI-3/2001/個展/王子製紙ギャラリー

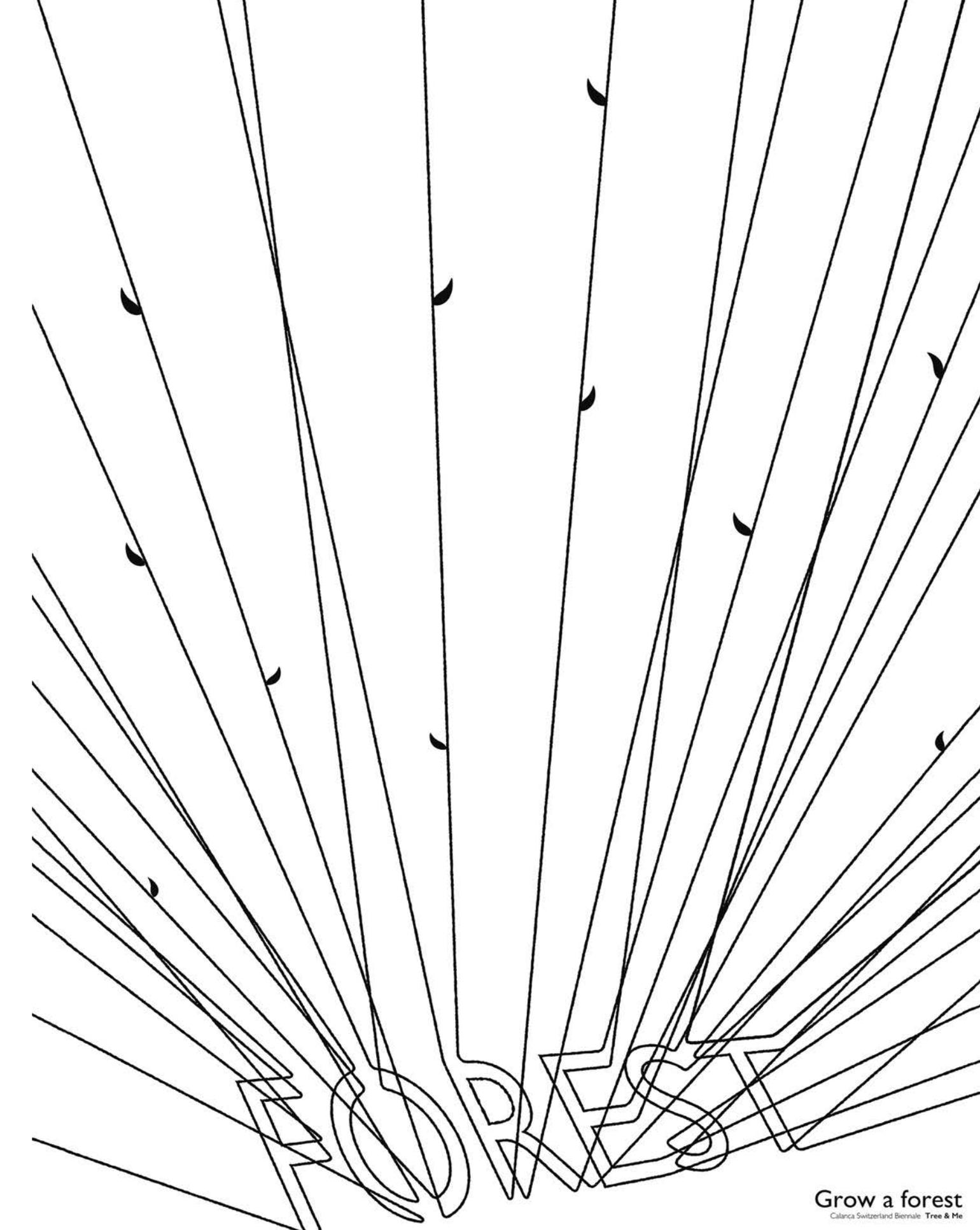


涙腺の蟻／2014／書籍ポスター／ひかり企画



白南風・青雨／2016／総合デザイナー協会DAS／然花抄院すがた

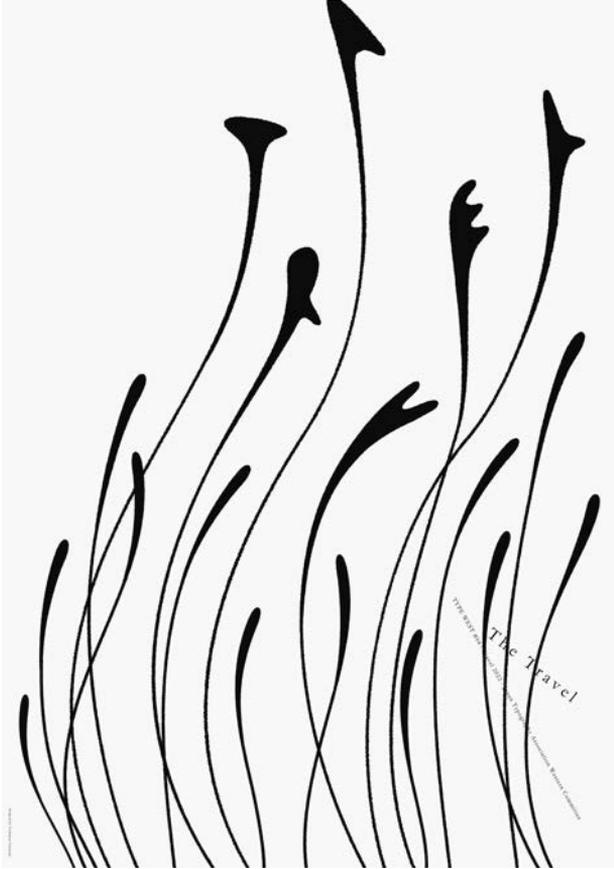


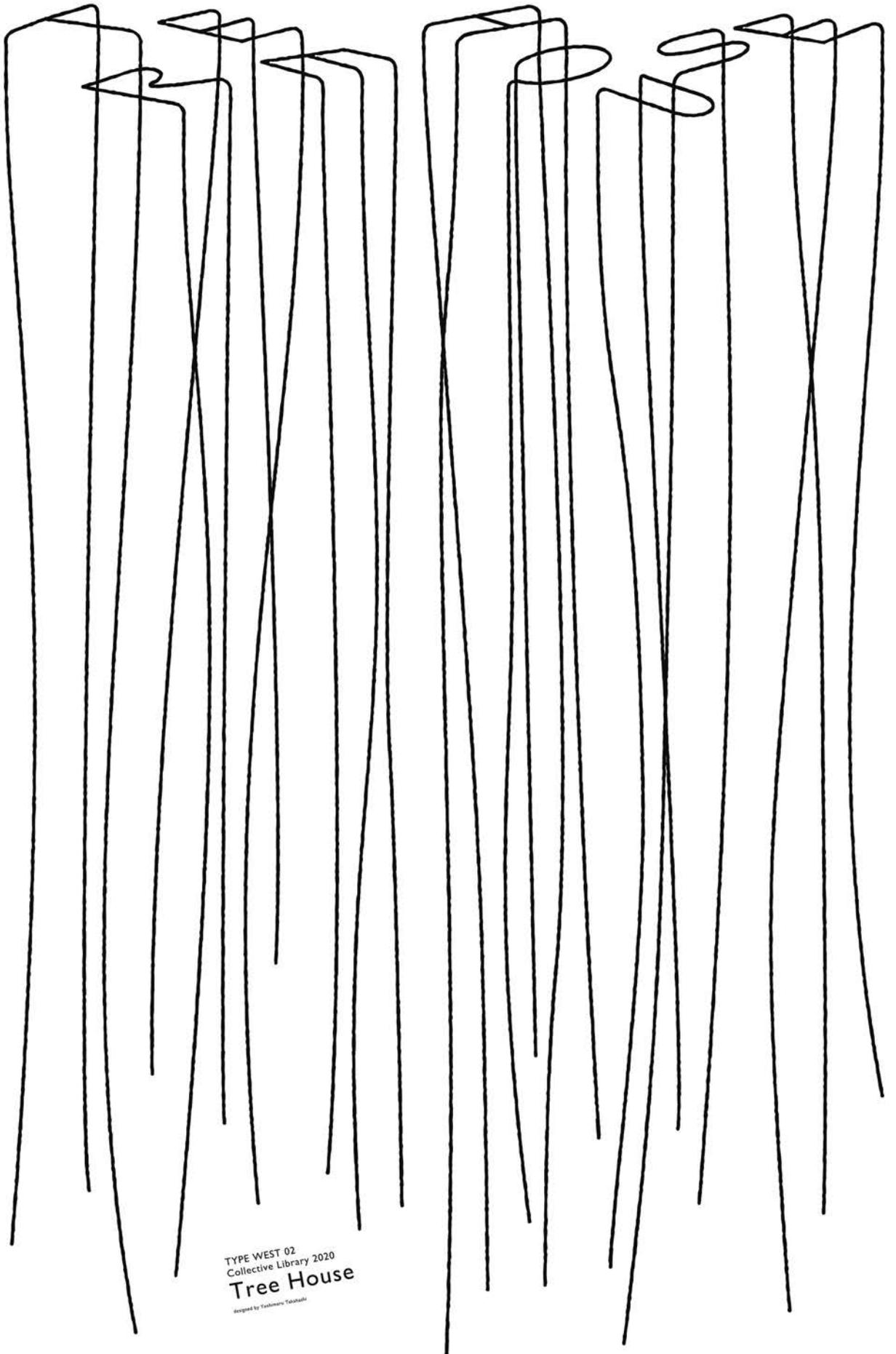


FOREST

Grow a forest

Calanca Switzerland Biennale Tree & Me



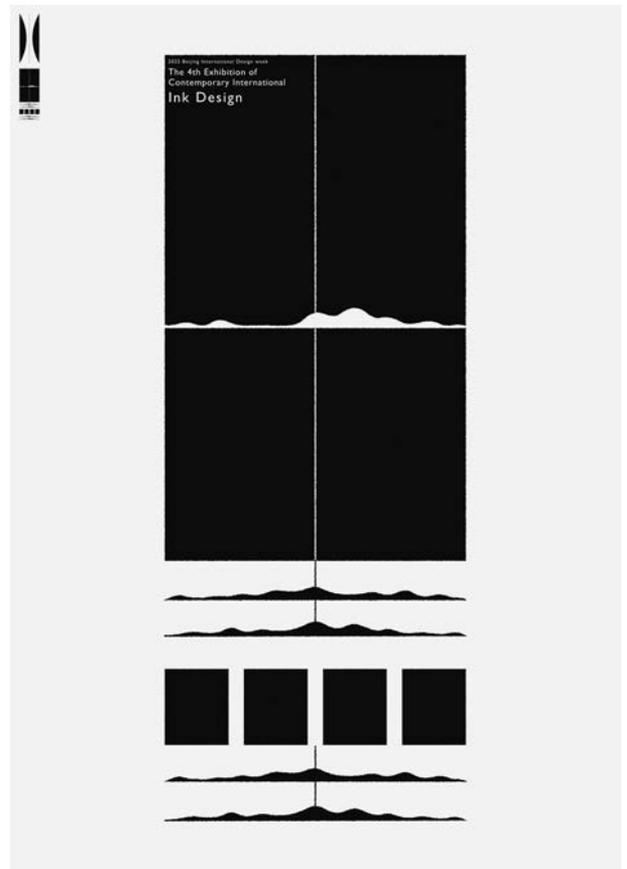


TYPE WEST 02
Collective Library 2020
Tree House
designed by Yoshimasa Yoshizaki

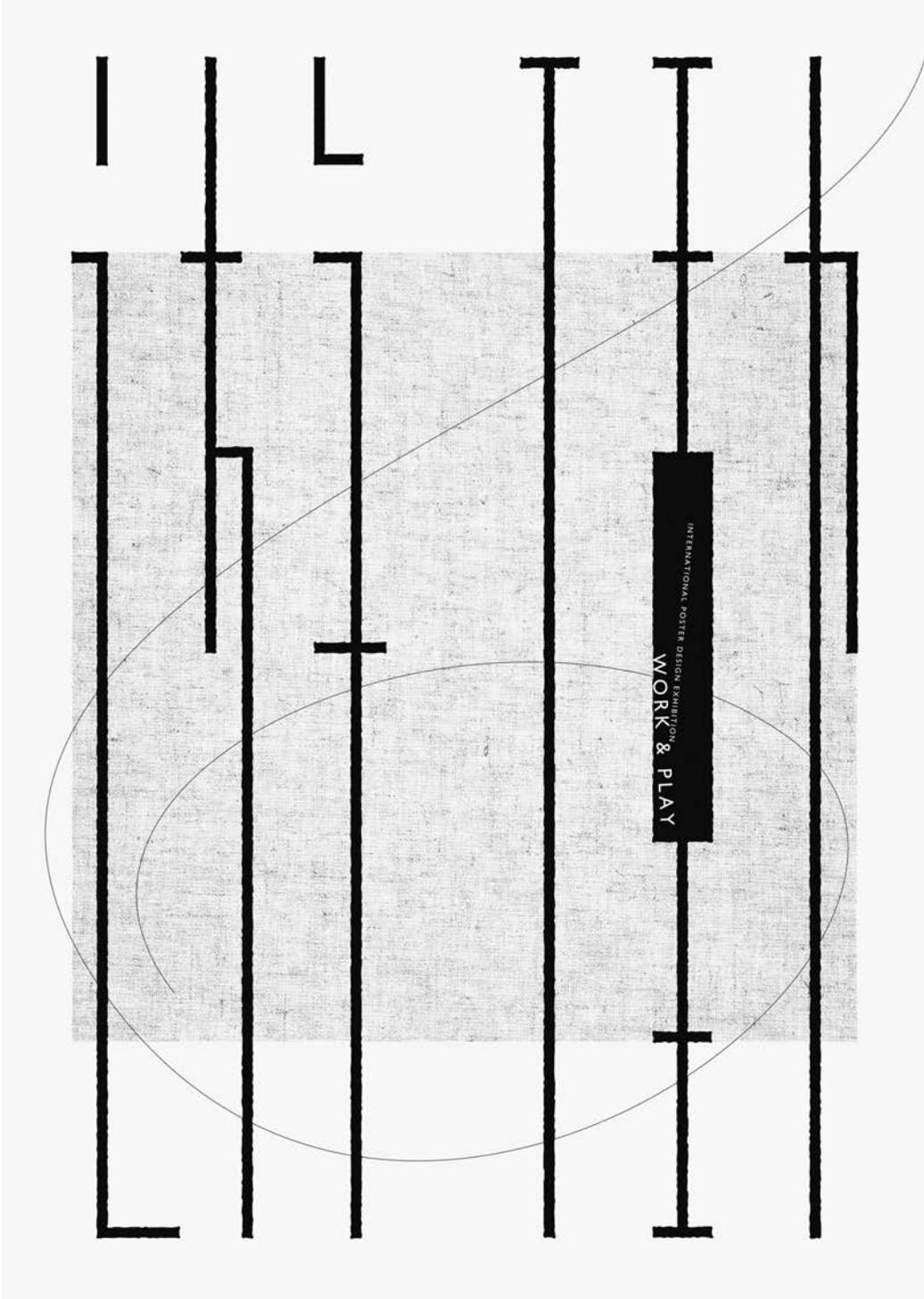




墨 / 2020 / 國際水墨展 - 2020 / 北京



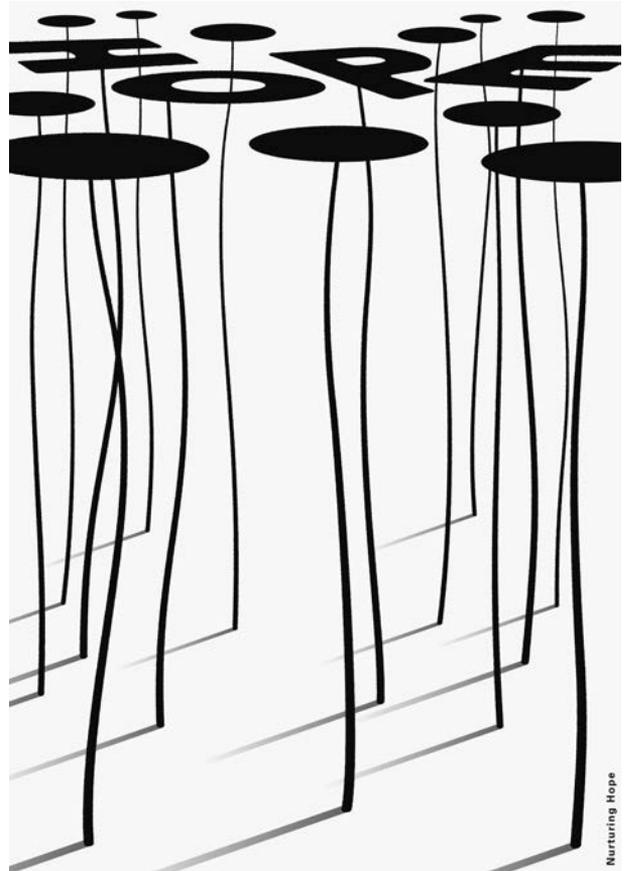
墨 / 2022 / 國際水墨展 - 2022 / 北京



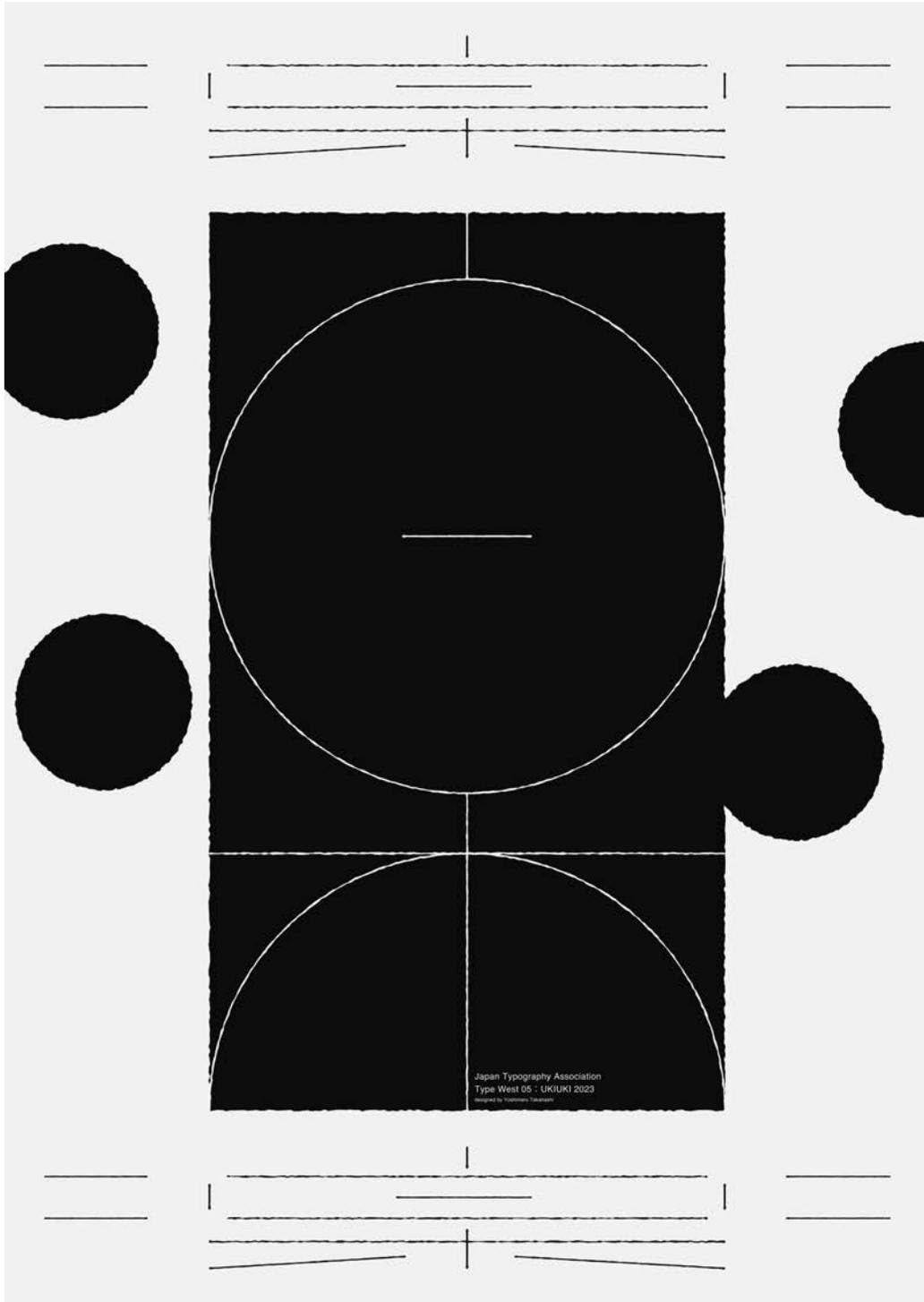
遊働／2022／ジローナ国際招待ポスター展／スペイン

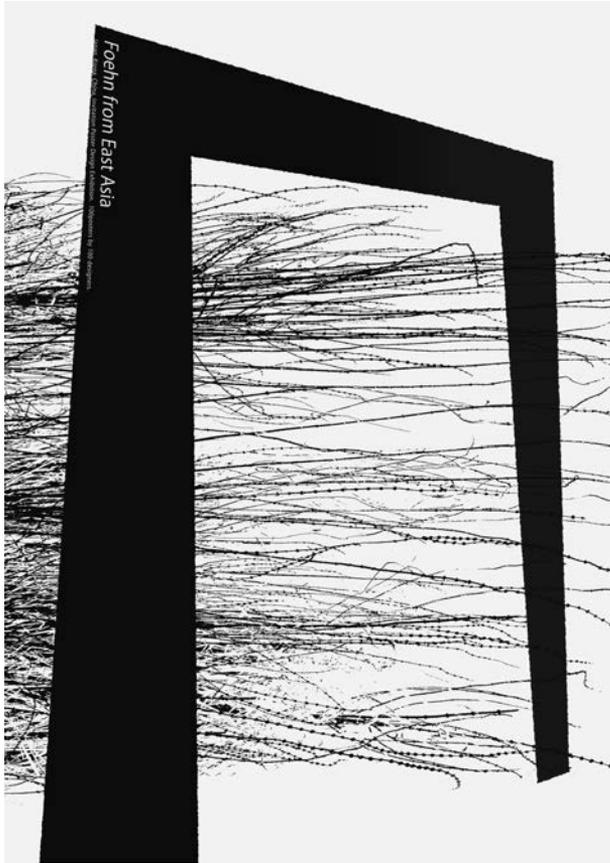


津波日本 / 2014 / プロジェクトサンシャイン・東日本大震災復興国際ポスター展 / ドイツ



HOPE / 2025 / International Osaka Poster Fest / 大阪芸術大学





東アジアからの風／2018／東アジアからの風招待ポスター展／日本、韓国、台湾、



ZERO展／2018／総合デザイナー協会DAS・ゼロ展／大阪市立美術館



Amity-Army / 2013 / アナモルフォーシスのインスタレーション / 大阪芸術大学修士過程フィールドワーク



REBORN / 2012 / アナモルフォーシスのインスタレーション / 大阪芸術大学修士過程フィールドワーク



上段／著書: パイ インターナショナル及び中国版、台湾版 中段／著書: 光村推古書院 下段／企画デザイン書籍: パイ インターナショナル



左上／紙見本：平和紙業 左下／紙見本：竹尾 右下／紙見本：王子製紙 右上／沈愛基畫集：中国長江出版專媒·湖北美術出版社